

令和6年度の重点課題

○男子

令和5年度と比較して、「反復横跳び」において、県平均値かつ全国平均より低い。

○女子

令和5年度と比較して、「握力」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均より低い。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○「反復横跳び」→ウォーミングアップや体づくり運動中に切り返し系の動きを伴う運動を取り入れる。
○「50m走」「立ち幅跳び」「20mシャトルラン」→体育の授業のウォーミングアップ時に、瞬発力や体力が高まる運動を取り入れる。
○休憩時にボールの貸し出しを行い、グラウンドでの運動を促す。

令和7年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 持久走 | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 持久走 | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----|------|--------|-------|-------|
| 第2学年 | 29.48 | 26.65 | 51.80 | 50.90 | 84.53 | | 7.76 | 214.25 | 20.39 | 45.12 | 第2学年 | 22.75 | 21.75 | 53.80 | 45.30 | 49.58 | | 9.07 | 170.98 | 11.70 | 47.68 |

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体カテストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 持久走 | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 持久走 | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----|------|--------|-------|-------|
| 第2学年 | 29.48 | 26.65 | 51.80 | 50.90 | 84.53 | | 7.76 | 214.25 | 20.39 | 45.12 | 第2学年 | 22.75 | 21.75 | 53.80 | 45.30 | 49.58 | | 9.07 | 170.98 | 11.70 | 47.68 |

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い | 女子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い |
|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|------|
| 第2学年 | 66.13 | 20.97 | 8.06 | 4.84 | 第2学年 | 33.93 | 37.50 | 19.64 | 8.93 |

学校独自の意識調査

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 「反復横跳び」「50m走」→ウォーミングアップや体づくり運動の中に敏捷性や瞬発力を高める運動を取り入れる。
- 「ハンドボール投げ」→球技の授業や体づくり運動の際に、キャッチボールや投げ方のポイント等の説明をこまめに行う。
- 「20mシャトルラン」→体育の授業で体育館3往復、グラウンド1周のランニングを行う。

体育の授業以外で行う取組内容

- 休憩時間にボールの貸し出しを行い、グラウンドでの運動を促す。
- 部活動の中で、ランニングを行う。

令和8年度の
重点目標値

- 「反復横跳び」を県平均値以上にするために、敏捷性を鍛える運動や体幹を鍛え、3回以上伸ばす。
- 「ハンドボール投げ」を県平均値以上にするために、投げ方など基礎から確認をし、2m以上伸ばす。